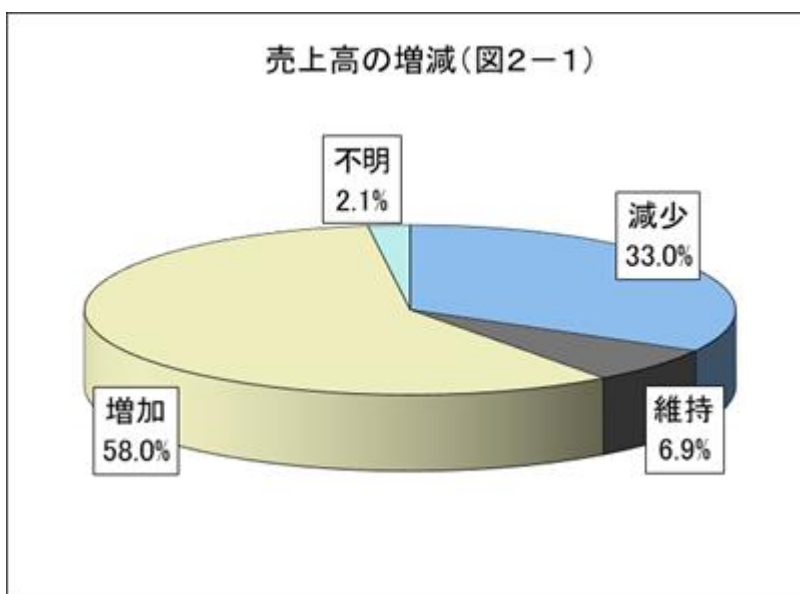


## 2 営業成績の状況

### (1) 売上高の増減

仲卸業者全体のうち、58.0%の業者が前期に比べ売上高が増加した。一方で、33.0%の業者が売上高を減少させている。前年と比べると、増加した業者の割合は16.3ポイント下降し、減少した業者の割合は14.1ポイント上昇した。

※ 前年調査 増加74.3%、維持3.4%、減少18.9%、不明3.4%



取扱品目別にみると、水産物、青果物及び食肉において売上高が増加した業者数が減少した業者数を上回ったが、花きにおいては売上高が増加した業者数が減少した業者数を下回った。

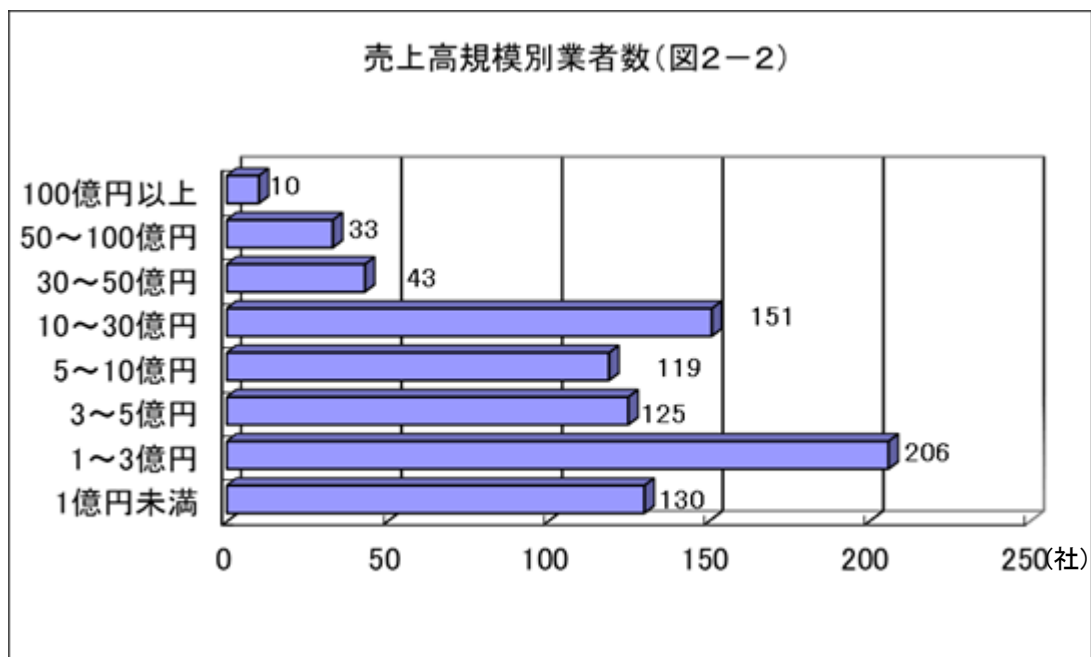
取扱品目別・売上高の増減(表2-1)

	増加した業者	維持した業者	減少した業者	不明
全 体	58.0%	6.9%	33.0%	2.1%
水 産 物	57.1%	7.8%	33.8%	1.3%
青 果 物	63.8%	4.3%	28.0%	3.9%
花 き	30.6%	11.1%	58.3%	0.0%
食 肉	47.8%	13.0%	39.1%	0.0%

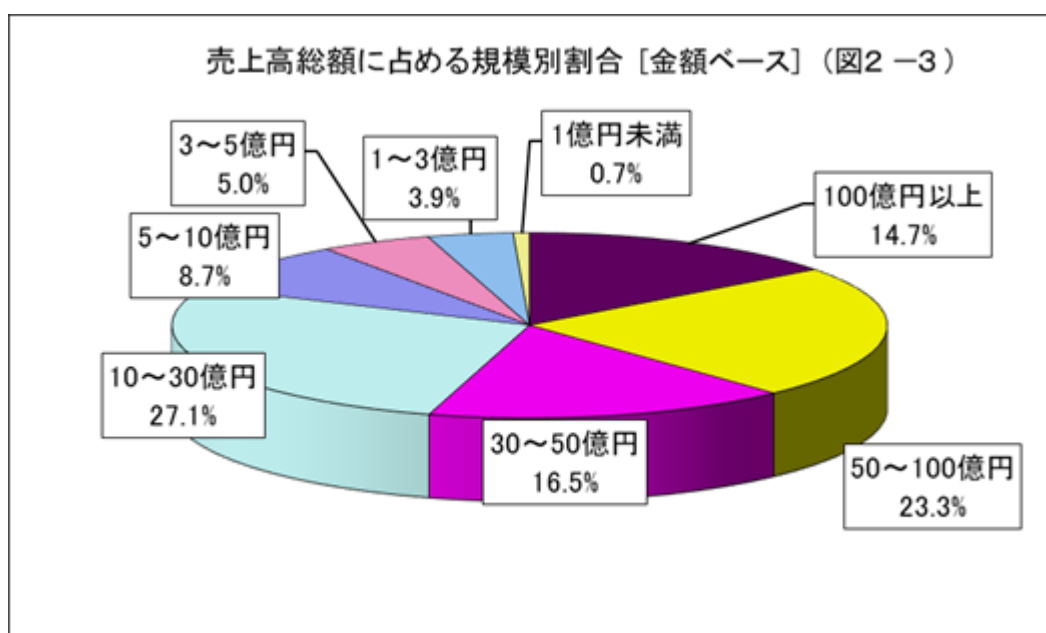
※ 維持は、前年比1%未満の増加及び減少。

## (2) 売上高の規模別業者数

仲卸業者全体のうち、売上高1億円以上3億円未満の業者が最も多い。また、売上高が3億円未満の業者で全体の41.1%(336社)を占めている。



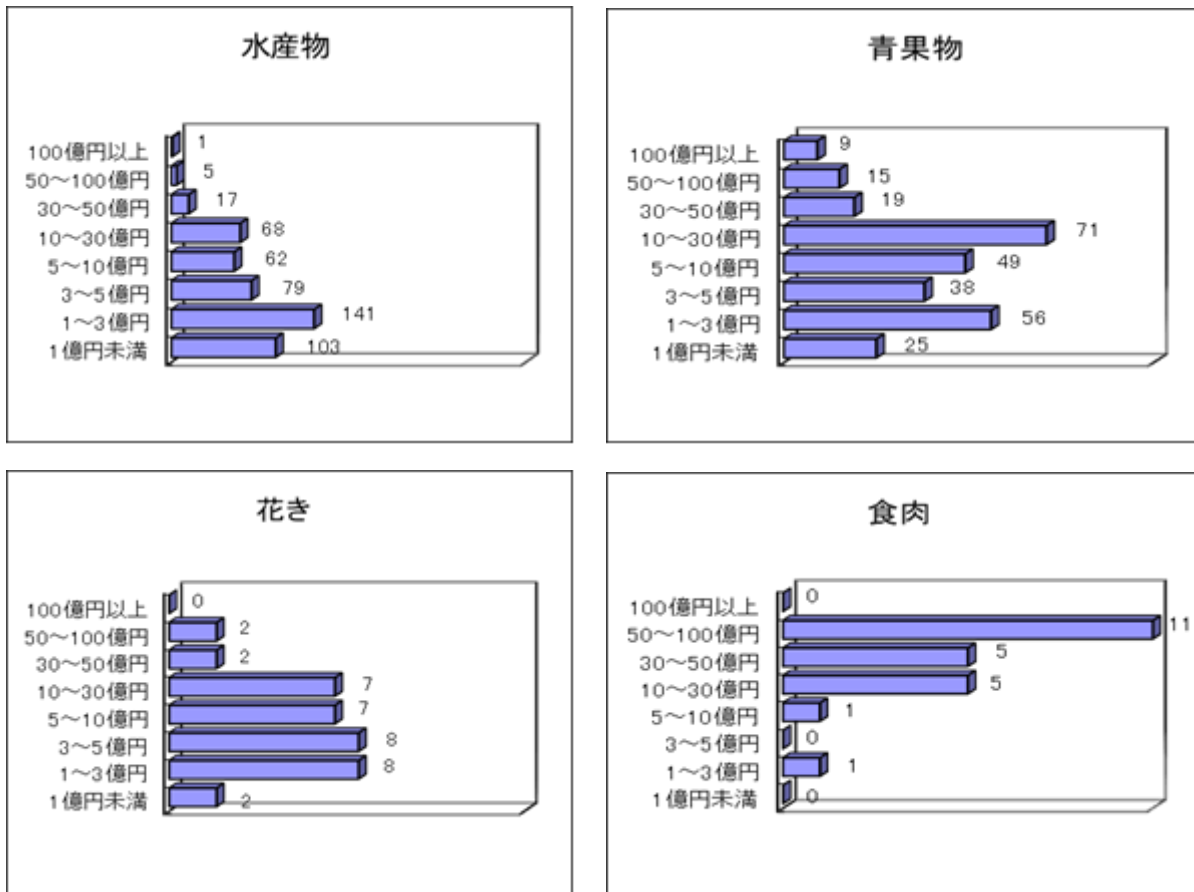
金額ベースにした売上高総額に占める規模別割合で見ると、全体の4割程度を占める売上高3億円未満の業者のシェアは4.6%に留まっている。



### (3) 売上高の規模別・取扱品目別業者数

取扱品目別にみると、水産物では売上高1億円以上3億円未満の層が、青果物では10億円以上30億円未満の層が、花きでは1億円以上3億円未満及び3億円以上5億円未満の層が、食肉では50億円以上100億円未満の層が最も多くなっている。

売上高規模別・取扱品目別業者数（図2-4）



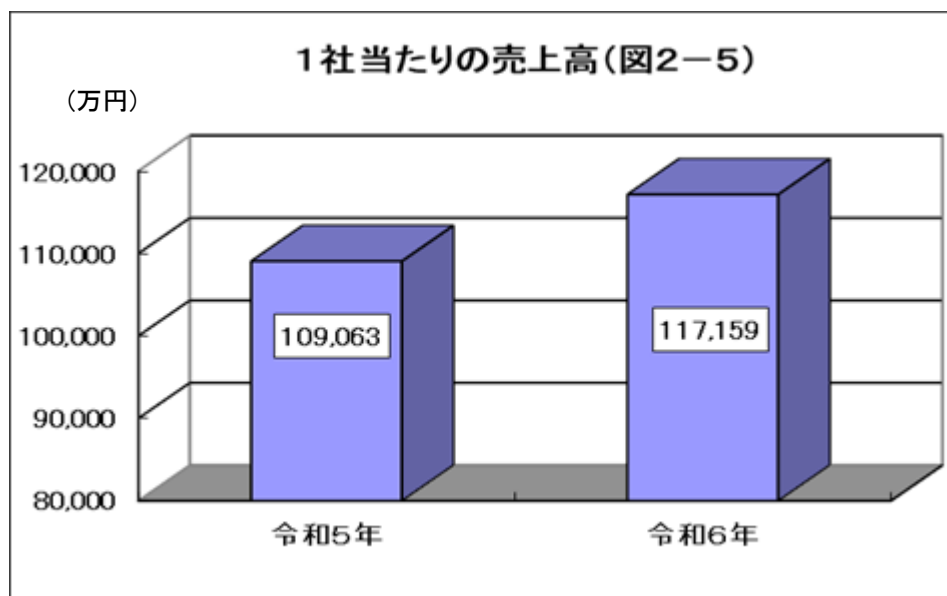
売上高規模別・取扱品目別業者数(表2-2)

単位：社

	全 体	水 産 物	青 果 物	花 き	食 肉
100億円以上	10 ( 1.2% )	1 ( 0.2% )	9 ( 3.2% )	0 ( — )	0 ( — )
50～100億円	33 ( 4.0% )	5 ( 1.1% )	15 ( 5.3% )	2 ( 5.6% )	11 ( 47.8% )
30～50億円	43 ( 5.3% )	17 ( 3.6% )	19 ( 6.7% )	2 ( 5.6% )	5 ( 21.7% )
10～30億円	151 ( 18.5% )	68 ( 14.3% )	71 ( 25.2% )	7 ( 19.4% )	5 ( 21.7% )
5～10億円	119 ( 14.6% )	62 ( 13.0% )	49 ( 17.4% )	7 ( 19.4% )	1 ( 4.3% )
3～5億円	125 ( 15.3% )	79 ( 16.6% )	38 ( 13.5% )	8 ( 22.2% )	0 ( — )
1～3億円	206 ( 25.2% )	141 ( 29.6% )	56 ( 19.9% )	8 ( 22.2% )	1 ( 4.3% )
1億円未満	130 ( 15.9% )	103 ( 21.6% )	25 ( 8.9% )	2 ( 5.6% )	0 ( — )
合 計	817	476	282	36	23

#### (4) 1社当たりの売上高

仲卸業者全体の1社当たりの売上高は、前年の10億9,063万円から11億7,159万円と、8,096万円(7.4%)増加した。



取扱品目別にみると、前年に比べ、水産物、青果物及び食肉において増加したが、花きにおいて減少した。

1社当たりの売上高(表2-3)

	令和5年	令和6年	対前年比
全 体	109,063 万円	117,159 万円	107.4%
水 産 物	63,741 万円	68,081 万円	106.8%
青 果 物	159,353 万円	173,971 万円	109.2%
花 き	108,433 万円	105,677 万円	97.5%
食 肉	430,413 万円	454,252 万円	105.5%

## (5) 売上総利益率の変化

売上総利益率(いわゆる粗利益率)は、全体では前年に比べ0.27ポイント上昇した。取扱品目別にみると、水産物、花き及び食肉では上昇し、青果物では下降した。

売上総利益率(表2-4)

	令和5年	令和6年
全 体	13.78%	14.05%
水 産 物	14.91%	16.34%
青 果 物	13.97%	13.46%
花 き	18.10%	18.48%
食 肉	7.83%	8.16%

売上総利益率が上昇した業者数と下降した業者数の割合をみると、全体では上昇した業者数が下降した業者数を上回った。取扱品目別では、水産物、花き及び食肉では上昇した業者数が下降した業者数を上回り、青果物では下降した業者数が上昇した業者数を上回った。

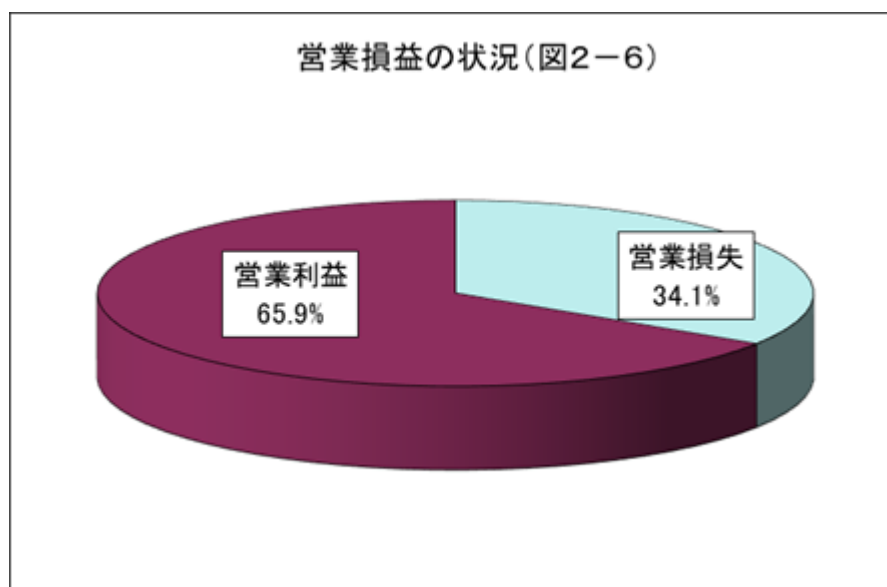
売上総利益率の変化(表2-5)

	上昇した業者	下降した業者	不明
全 体	62.3%	35.6%	2.1%
水 産 物	71.8%	26.9%	1.3%
青 果 物	45.4%	50.7%	3.9%
花 き	63.9%	36.1%	0.0%
食 肉	69.6%	30.4%	0.0%

## (6) 営業損益の状況

営業利益(黒字)を計上した業者の割合が65.9%、営業損失(赤字)を計上した業者の割合が34.1%となり、前年に比べ黒字となった業者の割合が増加した。

※ 前年調査 黒字:赤字 = 53.0% : 47.0%



取扱品目別にみると、全ての品目において半数以上の業者が黒字となった。

営業損益の状況(表2-6)

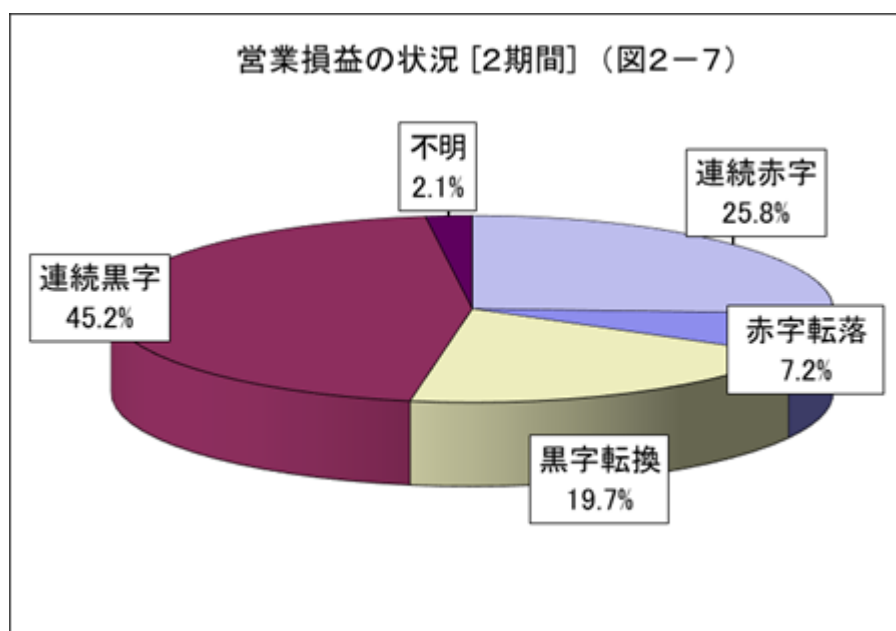
( ) 内は前年調査の数値

	営業利益 [黒字業者]	営業損失 [赤字業者]
全 体	65.9% (53.0%)	34.1% (47.0%)
水 産 物	66.0% (48.3%)	34.0% (51.7%)
青 果 物	64.9% (60.1%)	35.1% (39.9%)
花 き	66.7% (54.1%)	33.3% (45.9%)
食 肉	73.9% (62.5%)	26.1% (37.5%)

## (7) 営業損益の状況(2期間)

営業損益が2期連続して黒字計上となった業者は45.2%、2期連続して赤字計上となった業者は25.8%となった。黒字に転換した業者は19.7%、赤字に転落した業者は7.2%となった。

※ 前年調査 連続黒字27.2%、黒字転換23.9%、赤字転落5.6%、連続赤字39.9%、不明3.4%



取扱品目別にみると、2期連続して黒字となった業者の割合は、食肉が最も多かった。黒字に転換した業者の割合は水産物が最も多く、赤字に転落した業者の割合は青果物が最も多かった。また、2期連続して赤字となった業者の割合は、水産物が最も多かった。

営業損益の状況(2期間)(表2-7)

( )内は前年調査の数値

	連続黒字業者	黒字転換業者	赤字転落業者	連続赤字業者	不明
全 体	45.2% (27.2%)	19.7% (23.9%)	7.2% (5.6%)	25.8% (39.9%)	2.1% (3.4%)
水産物	42.9% (22.0%)	22.7% (25.3%)	5.7% (3.3%)	27.5% (46.8%)	1.3% (2.7%)
青果物	47.9% (34.6%)	14.9% (21.7%)	9.9% (8.0%)	23.4% (30.4%)	3.9% (5.2%)
花  き	47.2% (35.1%)	19.4% (18.9%)	8.3% (16.2%)	25.0% (29.7%)	0.0% (0.0%)
食  肉	56.5% (33.3%)	17.4% (29.2%)	4.3% (8.3%)	21.7% (29.2%)	0.0% (0.0%)

## (8) 営業利益率の変化

営業利益率は、全体では前年に比べ上昇した。取扱品目別にみると、全ての品目において上昇した。

営業利益率(表2-8)

	令和5年	令和6年
全 体	0.70%	1.13%
水 産 物	0.50%	1.53%
青 果 物	0.88%	0.99%
花 き	0.41%	0.43%
食 肉	0.57%	0.75%

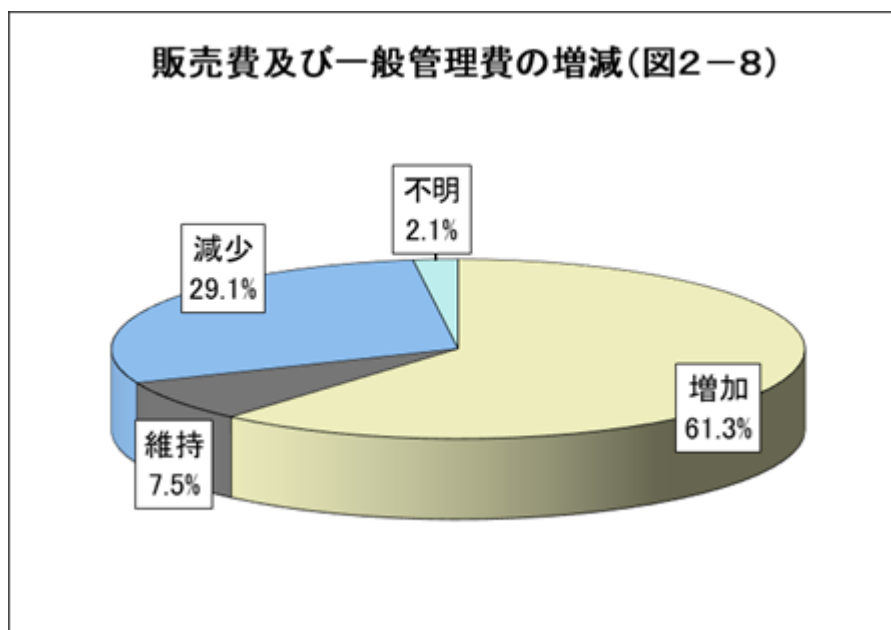
営業利益率が上昇した業者数と下降した業者数の割合を取扱品目別にみると、全ての品目において上昇した業者数が半数を超えた。

営業利益率の変化(表2-9)

	上昇した業者	下降した業者	不明
全 体	61.8%	36.1%	2.1%
水 産 物	68.7%	30.0%	1.3%
青 果 物	50.7%	45.4%	3.9%
花 き	52.8%	47.2%	0.0%
食 肉	69.6%	30.4%	0.0%

### (9) 販売費及び一般管理費の増減

販売費及び一般管理費(以下、「販管費」という。)が増加した業者は61.3%、減少した業者は29.1%となった。



取扱品目別にみると、全ての品目において増加した業者数が減少した業者数を上回った。

販売費及び一般管理費の増減(表2-10)

	増加した業者	維持した業者	減少した業者	不明
全 体	61.3%	7.5%	29.1%	2.1%
水 産 物	64.7%	6.9%	27.1%	1.3%
青 果 物	55.3%	8.5%	32.3%	3.9%
花 き	50.0%	5.6%	44.4%	0.0%
食 肉	82.6%	8.7%	8.7%	0.0%

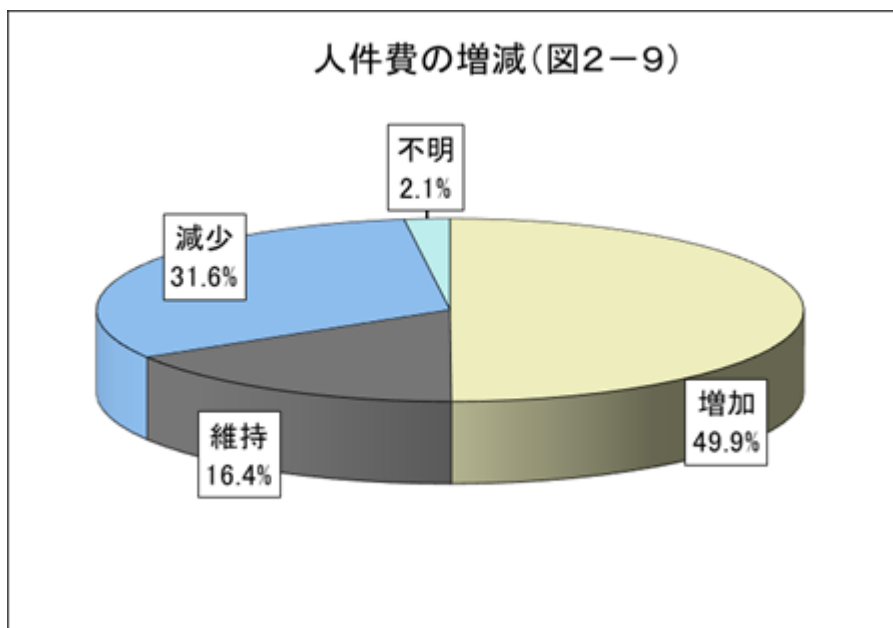
※ 維持は、前年比1%未満の増加及び減少。

## (10) 人件費の増減

人件費(注)が増加した業者は49.9%、減少した業者は31.6%、維持した業者は16.4%となり、増加した業者が減少した業者を上回った。

(注) 人件費 役員報酬、給与手当、福利厚生費、退職共済掛金 等

※ 前年調査 増加47.6%、減少34.8%、維持14.3%、不明3.4%



取扱品目別にみると、全ての品目において人件費が増加した業者数が減少した業者数を上回った。

人件費の増減(表2-11)

	増加した業者	維持した業者	減少した業者	不明
全 体	49.9%	16.4%	31.6%	2.1%
水 産 物	51.7%	16.6%	30.5%	1.3%
青 果 物	46.5%	16.7%	33.0%	3.9%
花 き	47.2%	13.9%	38.9%	0.0%
食 肉	60.9%	13.0%	26.1%	0.0%

※ 維持は、前年比1%未満の増加及び減少。

## (11) 人件費比率の変化

売上高対人件費比率は、全体では前年に比べ下降した。取扱品目別にみると、水産物、花き及び食肉では上昇し、青果物では下降した。

売上高対人件費比率(表2-12)

	令和5年	令和6年
全 体	6.40%	6.25%
水 産 物	7.81%	8.05%
青 果 物	6.00%	5.50%
花 き	9.02%	9.50%
食 肉	2.91%	3.01%

売上総利益対人件費比率は、全体では前年に比べ下降した。取扱品目別にみると、水産物、青果物及び食肉では下降したが、花きでは上昇した。

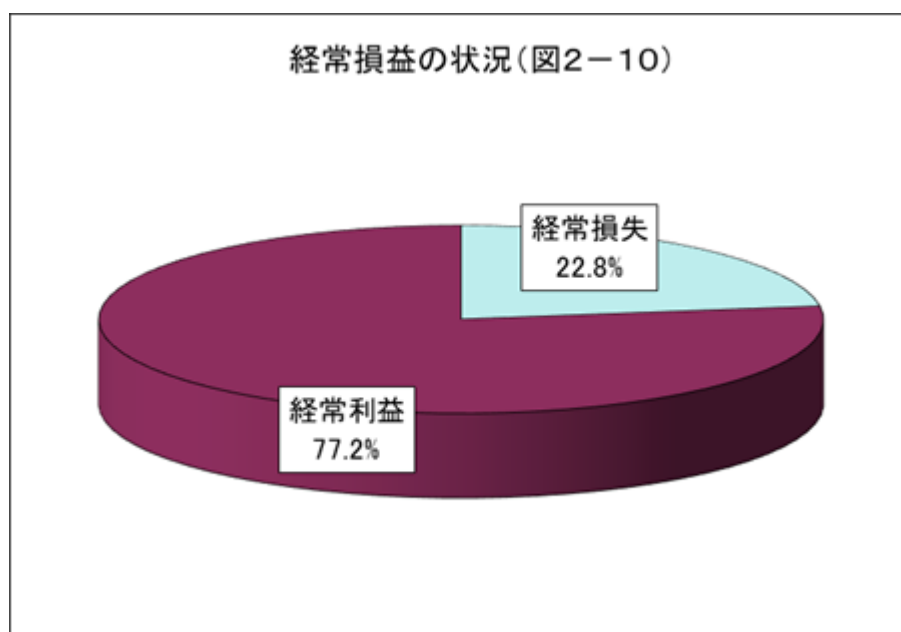
売上総利益対人件費比率(表2-13)

	令和5年	令和6年
全 体	46.43%	44.45%
水 産 物	52.36%	49.25%
青 果 物	42.92%	40.84%
花 き	49.83%	51.40%
食 肉	37.13%	36.86%

## (12) 経常損益の状況

経常利益(黒字)を計上した業者の割合は77.2%、経常損失(赤字)を計上した業者の割合は22.8%と、前年に比べ黒字業者の割合が9.1ポイント上昇した。

※ 前年調査 黒字:赤字 = 68.1% : 31.9%



前年と比較すると、水産物及び青果物では黒字業者の割合が増加し、花き及び食肉では黒字業者の割合が減少した。

経常損益の状況(表2-14)

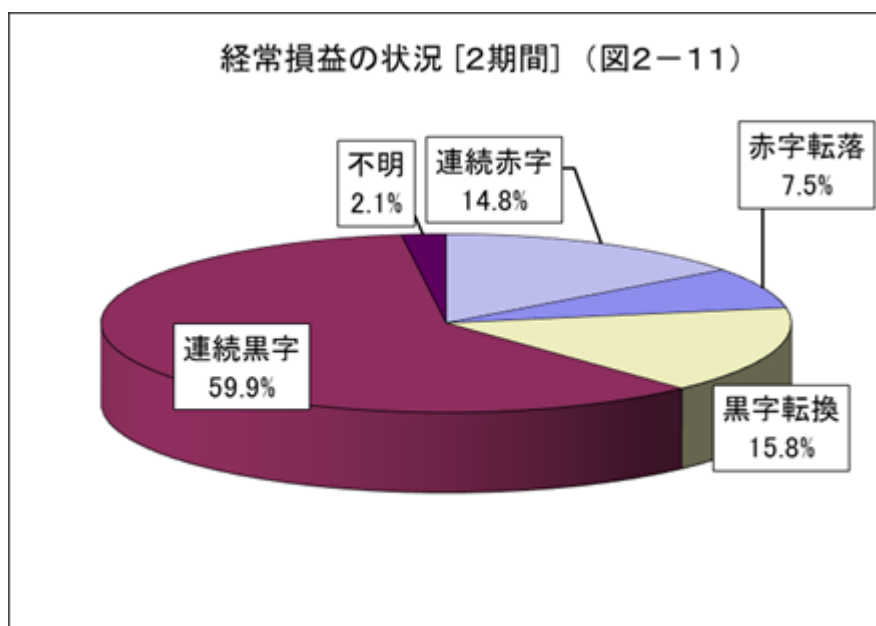
( ) 内は前年調査の数値

	経常利益 [黒字業者]	経常損失 [赤字業者]
全 体	77.2% (68.1%)	22.8% (31.9%)
水 産 物	77.1% (62.0%)	22.9% (38.0%)
青 果 物	78.0% (76.9%)	22.0% (23.1%)
花 き	66.7% (67.6%)	33.3% (32.4%)
食 肉	87.0% (87.5%)	13.0% (12.5%)

### (13) 経常損益の状況(2期間)

経常損益が2期連続して黒字計上となった業者は59.9%となり、前年に比べると上昇した。2期連続して赤字計上となった業者は14.8%となり、前年に比べると下降した。また、黒字に転換した業者の割合は15.8%、赤字に転落した業者の割合は7.5%となった。

※ 前年調査 連続黒字45.0%、黒字転換20.7%、赤字転落6.1%、連続赤字24.8%、不明3.4%



取扱品目別にみると、2期連続して黒字となった業者の割合は、食肉が最も多かった。黒字に転換した業者の割合は水産物が最も多く、赤字に転落した業者の割合は青果物が最も多かった。また、2期連続して赤字となった業者の割合は、花きが最も多かった。

経常損益の状況(2期間)(表2-15)

( ) 内は前年調査の数値

	連続黒字業者	黒字転換業者	赤字転落業者	連続赤字業者	不明
全 体	59.9% (45.0%)	15.8% (20.7%)	7.5% (6.1%)	14.8% (24.8%)	2.1% (3.4%)
水 産 物	55.9% (37.4%)	20.4% (23.0%)	6.5% (6.0%)	16.0% (31.0%)	1.3% (2.7%)
青 果 物	64.9% (54.5%)	9.9% (18.2%)	8.9% (5.2%)	12.4% (16.8%)	3.9% (5.2%)
花  き	61.1% (51.4%)	5.6% (16.2%)	8.3% (13.5%)	25.0% (18.9%)	0.0% (0.0%)
食 肉	78.3% (75.0%)	8.7% (12.5%)	8.7% (8.3%)	4.3% (4.2%)	0.0% (0.0%)

#### (14) 経常利益率の変化

経常利益率は、全体では1.48%と前年を上回った。取扱品目別にみると、水産物では上昇し、花きでは前年と変わらず、青果物及び食肉では下降した。

経常利益率(表2-16)

	令和5年	令和6年
全 体	1.28%	1.48%
水 産 物	1.30%	2.20%
青 果 物	1.29%	1.19%
花 き	0.46%	0.46%
食 肉	1.49%	1.00%

経常利益率が上昇した業者数と下降した業者数の割合を取扱品目別にみると、水産物及び青果物では上昇した業者数が下降した業者数を上回り、花き及び食肉では下降した業者数が上昇した業者数を上回った。

経常利益率の変化(表2-17)

	上昇した業者	下降した業者	不明
全 体	58.6%	39.3%	2.1%
水 産 物	65.8%	33.0%	1.3%
青 果 物	49.3%	46.8%	3.9%
花 き	47.2%	52.8%	0.0%
食 肉	43.5%	56.5%	0.0%

### (15) 従事員1人当たり売上高

従事員1人当たり売上高は、全体では前年に比べ増加した。取扱品目別にみると、水産物、青果物及び食肉では増加し、花きでは減少した。

従事員1人当たり売上高(表2-18)

	令和5年	令和6年
全 体	8,601 万円	9,199 万円
水 産 物	6,934 万円	7,102 万円
青 果 物	9,837 万円	11,102 万円
花 き	4,268 万円	4,213 万円
食 肉	19,676 万円	20,092 万円

従事員1人当たり売上高が増加した業者数と減少した業者数の割合を取扱品目別にみると、水産物、青果物及び花きでは増加した業者数が減少した業者数を上回り、食肉では減少した業者数が増加した業者数を上回った。

従事員1人当たり売上高の増減(表2-19)

	増加した業者	減少した業者	不明
全 体	58.9%	39.0%	2.1%
水 産 物	56.3%	42.4%	1.3%
青 果 物	64.9%	31.2%	3.9%
花 き	55.6%	44.4%	0.0%
食 肉	43.5%	56.5%	0.0%

## (16) 従事員1人当たり売上総利益

従事員1人当たり売上総利益は、全体では前年に比べ増加した。取扱品目別にみると、全ての品目において増加した。

従事員1人当たり売上総利益(表2-20)

	令和5年	令和6年
全 体	1,185 万円	1,293 万円
水 産 物	1,034 万円	1,160 万円
青 果 物	1,375 万円	1,494 万円
花 き	772 万円	779 万円
食 肉	1,541 万円	1,640 万円

従事員1人当たり売上総利益が増加した業者数と減少した業者数の割合を取扱品目別にみると、全ての品目において増加した業者数が減少した業者数を上回った。

従事員1人当たり売上総利益の増減(表2-21)

	増加した業者	減少した業者	不明
全 体	67.3%	30.6%	2.1%
水 産 物	73.1%	25.6%	1.3%
青 果 物	59.6%	36.5%	3.9%
花 き	55.6%	44.4%	0.0%
食 肉	60.9%	39.1%	0.0%

### (17) 従事員1人当たり人件費

従事員1人当たり人件費は、全体では前年に比べ増加した。取扱品目別にみると、全ての品目において増加した。

従事員1人当たり人件費(表2-22)

	令和5年	令和6年
全 体	550 万円	575 万円
水 産 物	541 万円	571 万円
青 果 物	590 万円	610 万円
花 き	385 万円	400 万円
食 肉	572 万円	604 万円

従事員1人当たり人件費が増加した業者数と減少した業者数の割合を取扱品目別にみると、全ての品目において増加した業者数が減少した業者数を上回った。

従事員1人当たり人件費の増減(表2-23)

	増加した業者	減少した業者	不明
全 体	56.3%	41.6%	2.1%
水 産 物	57.1%	41.6%	1.3%
青 果 物	55.0%	41.1%	3.9%
花 き	58.3%	41.7%	0.0%
食 肉	52.2%	47.8%	0.0%